

Web ページ自動閲覧システム Web 紙芝居<sup>†</sup>

デモ 8

中川香織

和田義毅

林 憲亨

NTTソフトウェア研究所

## 1. はじめに

現在インターネット上には膨大な数の Web ページが存在する。そのため、ユーザがそこから欲しい情報を得るのは困難となっている。この問題に対し、欲しい情報が明確なユーザに対しては指定した語句に対応する Web ページを抽出する検索サービスやディレクトリサービスが提供されている。一方、欲しい情報が明確でない利用者に対し、プッシュ型と呼ばれるサービスが提供されている。1)プッシュ型サービスはあらかじめ定められたカテゴリにある情報から専用コンテンツを作成し、それを自動配信・表示することによりユーザの潜在的に必要なとされていた情報の発見を促すサービスである。

今回我々は、インターネット上にある Web ページに着目し、同じカテゴリやある目的に合致した複数の Web ページを収集し、これをユーザに自動的に配信し表示する Web ページのプッシュ型サービスの実現方式を提案し、その実現システムである「Web 紙芝居」について報告する。

## 2. シナリオ型情報配信方式

Web ページのプッシュ型サービスでは特定のカテゴリや、同じ目的に合った複数の Web ページを一つにまとめそれをユーザに自動的に配信し表示する機能が必要となる。この機能の実現方法として、下に述べるシナリオ型情報配信方式を提案した。

シナリオ型情報配信方式では収集した Web ページをシナリオという単位でパッケージ化する。シナリオには必要な Web ページの URL とそれを表示する順序が記述されている。このシナリオをユーザに配信すると、ユーザ側の端末でシナリオが解釈され、ユーザは必要な Web ページのデータを自動的に取得、そして表示される。(図1)

この方式により、すでに公開されている Web ページのコピーを自ら配信することを避けられるとともに、ユーザがすでに取得済みの Web ページのデータを再取得することも避けることができる。

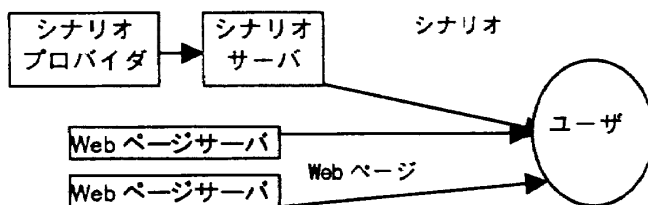


図1：シナリオ型情報配信方式

また、シナリオでは Web ページの URL とともに、その表示サイズや表示位置を指定することができる。これにより既存の Web ページを一切変更することなく、その必要な部分だけを表示することができるという利点を持つ。2)

## 3. Web 紙芝居

このシナリオ型情報配信方式を実現したのが Web 紙芝居である。Web 紙芝居のシステムは、ネットワークに接続されたサーバとクライアントから構成される。クライアントはサーバから実行エンジンをダウンロードする。実行エンジンを開始すると、シナリオサーバはクライアントにシナリオを送る。(図2)

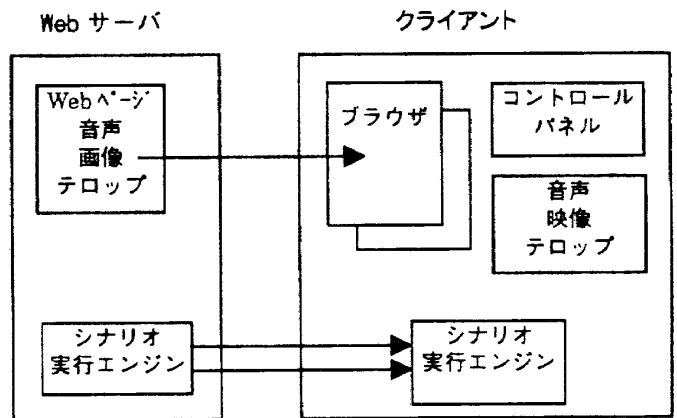


図2：システム構成

受け取ったシナリオに沿って、クライアントは必要な Web ページ、映像、音声、文字テロップをキャッシュに取り込む。シナリオはシーンと呼ばれる単位で構成されており、クライアントはシーン単位に必要なコンテンツを先行読込する。必要なコンテンツがすべてキャッシュに入った後、自動ブラウジングを開始する。3)

## 4. まとめ

今回、我々はシナリオ型情報配信方式を提案し、その実装システムである Web 紙芝居の報告を行った。このシステムにより、Web ページの自動配信・表示するプッシュ型サービスが可能となる。

## 参考文献

- 1) Internet magazine, 1998, 2, p268, p269, p286, p287
- 2) 林、新井、西田：オートナビシステムのシナリオ記述法、電子情報処理学会総合大会、1997

<sup>†</sup> AutoBrowsing System WebVoyager  
Kaori Nakagawa, Yoshinori Wada, and Noriyuki Hayashi  
NTT Software Laboratories